

## 彙 報

### 新役員について

本學會の諸種の事業をより圓滑に運営する爲に、事業に關し實行方針を決定し又評議員會の決定を執行する機關として、本會に新しく委員の制度を設ける事を評議員會で決定した。評議員、幹事にも若干の變更があり新しい役員で今後の學會の運営に當る事になつた。新役員の氏名は裏表紙を参照されたい。4月4日第一回委員會を開き事務分擔を下記の如く決定した。なお委員の任期は2ヶ年とし重任を妨げないが、委員長は任期2ヶ年で原則として重任を認めない事となつた。

委員長……………服部

刊行委員 { 編集……………泉井, 井筒, 川本, 高津, 河野, 小林英, 服部  
出版……………三根谷, 山本

例會委員……………池上, 川本, 永島

連絡委員 { 九學會連合…金田一森, 柴田, 徳永  
文哲史連合…高津, 服部  
海 外…龜井, 前田, 村山  
地 方…木村(北海道), 小林(仙臺), 野村(名古屋),  
野上(京都), 石濱(大阪), 關本(筑島), 吉町(九州)

大會, 講演會……………委員全員があたる。

庶務, 會計……………委員長が監督し, 實務は幹事が行う。

### 評議員會・委員會

6月6日, 委員會, 於東京教育大學

1. 今秋の講演會は10月24日南山大學(名古屋)において開催, 講師は南山大學より一名と名古屋大學の野村正良氏に依頼する,
2. 九學會連合會の28度本學會理事を徳永康元氏に依頼する。
3. 28年度以降も海外會員の會費2ドルは値上げをしない。
4. 本年12月に行われる學術會選舉には委員會として辻直四郎氏を推薦する。
5. 「言語研究」を活版印刷とするに際して, 原稿執筆内規(特に活字に關し)を作成する。

6月20日, 評議員會, 於東大言語學研究室

1. 學士院會員候補者として金澤庄三郎氏を推薦する。
2. 學術會議選舉には同會員候補者として辻直四郎氏を推薦する。

10月3日, 委員會, 於東大言語學研究室

1. 會員に餘分に雑誌を頒布する場合は2割引とする。

2. 會員外に雑誌を頒布する場合は一年分の會費と等しい値段で頒ける。
3. 28年度より學生（大學院學生を除く）會費を2割引とする。之には拂込の都度學校當局又は教授の身分證明を必要とする。
4. 次回東京例會は11月7日（土）順天堂大學において、發表は池上鎌三氏、或は宮城音彌氏に依屬する。

#### 第7回九大學連合大會

5月9日、10日の二日に亘つて上野公園國立博物館大講堂において九學會連合大會が開催された。本學會よりの發表者は

- |          |            |       |        |
|----------|------------|-------|--------|
| 共同調査「能登」 | 能登の言語      | …………… | 金田一春彦氏 |
| 共同課題「性」  | 性とことば      | …………… | 永野賢氏   |
| 特別講演     | アイヌ文學における性 | …………… | 金田一京助氏 |

なお會員諸氏の御盡力により、本學會はこの連合大會を以て無事當番學會としての任務を終え、次の當番學會である心理學會にその事務を引繼いだ。

#### 第15回大會

5月23日早稻田大學大學院講堂において、本學會第15回大會を開催、當日は雨天にも拘らず參會者約150名の盛會であつた。内容は

- |                |       |       |
|----------------|-------|-------|
| 開會の辭           | …………… | 井桁貞敏氏 |
| 事業報告           | …………… |       |
| 講演「フォネームに關聯して」 | …………… | 川本茂雄氏 |
| 「兒童の言語」        | …………… | 江 實氏  |
| 閉會の辭           | …………… | 小林英夫氏 |

終了後同大學院會議室で晚餐會、參加者50名。

#### 東京例會

- |     |       |                      |        |
|-----|-------|----------------------|--------|
| 11回 | 4月4日、 | 東京都立大學、「言語過程説に於ける意味」 | 時枝誠記氏  |
| 12回 | 6月6日、 | 東京教育大學、「言語行動と意味」     | 熊澤龍氏   |
| 13回 | 7月4日、 | 東京大學、「否定表現について」      | 泉井久之助氏 |

### 會 員 移 動

### 受贈圖書目錄

- |                            |                     |
|----------------------------|---------------------|
| 音聲學會會報 第 80 號              | 日本音聲學會              |
| LINGUISTICA. I (1941~1945) | Ungerska Institutet |
| 國語學 第十一輯第十二輯               | 國語學會                |
| 國語國文 第二十二卷第一號—第九號          | 京大國文學會              |
| 金澤大學法文學部論集 文學篇             | 金澤大學法文學部            |
| 宗教研究 第 133 號—136 號         | 日本宗教學會              |
| 抄録について                     | 國會圖書館               |
| 朝鮮學報 第 4 輯                 | 朝鮮學會                |
| 近畿方言 17, 18, 19            | 近畿方言學會              |
| 東京外國語大學論集 2                | 東京外國語大學             |
| 人類學雜誌 62 卷 5 號             | 日本人類學會              |
| 文學研究 45 輯, 46 輯            | 九州文學會               |
| 歷史學報 三輯, 四輯                | 歷史學會 (韓國)           |

- |   |             |
|---|-------------|
| 山口大學文學會誌 第四卷第一號   | 山口大學文學會     |
| 民族學研究 第 17 卷, 第 1 號, 第 2 號  | 日本民族學協會     |
| 大分大學學藝學部研究紀要 第二號  | 大分大學        |
| 跡見學園國語科紀要 1, 2  | 跡見學園國語科研究會  |
| 東方學報 第 22 冊 第 23 冊  | 京大人文科學研究所   |
| 考古學雜誌 第 38 卷 4, 5, 6 號  | 日本考古學會      |
| 天理大學學報 第十輯  | 天理大學人文學會    |
| 山陰地方のアクセント  | 島根縣立教育研究所   |
| 東洋文化研究所紀要 第 4 冊   | 東洋文化研究所     |
| 東方學 第六輯   | 東方學會        |
| ろろ教育研究年報 第一輯  | 金澤大學教育學部    |
| 科學叢報 第一卷第一期, 第二期, 第三期   |             |
| Bulletin of the Chinese Association for the Advancement of Science Vol. 1 No. 1 | 中華科學協進會     |
| 三重縣立大學研究年報 第一部人文科學第 1 卷第 2 號  | 三重縣立大學      |
| 北九州國文 第三號   | 加來敬一氏       |
| 日本文化 第三十三號  | 天理大學宗教文化研究所 |

お 知 ら せ

學生會費について

昭和 28 年度より學生會費の制度を設けました。即ち會費一年分 500 圓の所を、學生は 2 割引の 400 圓でよい事になります。既に 28 年度分を 500 圓拂込まれた方は、次年度會費を拂込まれる時にその旨申出て下されば、100 圓は次年度分に繰越します。なお拂込の都度、教授又は學校當局の身分證明書(形式自由)を必要とします。之がない場合は割引する事は出来ません。なおこの制度は大學院學生には適用されません。學生諸君が大いに此の特典を利用して多數入會される事を歓迎します。

東京例會の御通知について

昭和 29 年度より、東京例會の通知を希望される會員は、會費の他に例會通信費として一年 50 圓拂込んで頂く事になりました。現在通知を差上げている會員の方も、29 年 4 月からは通信費の拂込みのない方には通知を致しませんから御注意下さい。例會通知御希望の方は 29 年度會費と同時に通信費の拂込みを御忘れなきようお願いいたします。

## 昭和 27 年度會計報告

|        |            |
|--------|------------|
| 1 収入   | 220,372.69 |
| 前年度繰越金 | 29,594.19  |
| 會 費    | 85,102.50  |
| 雜誌賣上   | 2,404.00   |
| 補助金    | 100,000.00 |
| 利 息    | 2,272.00   |
| 寄 附    | 1,000.00   |
| 2 支出   | 230,330.00 |
| 印 刷 費  | 155,060.00 |
| 發 送 費  | 7,130.00   |
| 編 集 費  | 33,000.00  |
| 通 信 費  | 11,338.00  |
| 大會講演會費 | 14,700.00  |
| 九學會連合費 | 2,000.00   |
| 文哲史連合費 | 3,100.00   |
| 事務用品費  | 952.00     |
| 雜 費    | 3,050.00   |
| 3 差引残高 | -9,957.31  |

## 摘 要

27 年度は諸種の事情で雑誌の發行が遅れた關係上、會費の納入率が悪く結果として赤字になりましたが、その後 27 年度の會費が次第に集つておりますので全部集れば缺損にならない筈です。27 年度及びそれ以前の會費未納の方は早速次號の發行に差し障りますので、28 年度會費と共に至急御送金下さいませようお願い申し上げます。

## 訂 正

| 號     | 頁  | 行     | 誤      | 正             |
|-------|----|-------|--------|---------------|
| 21    | 33 | 下から 8 | due to | due rather to |
| "     | 36 | 15    | three  | there         |
| 22/23 | 59 | 7     | 319    | 311           |
| "     | "  | "     | 300    | 319           |
| "     | 60 | 8-9   | 三四等のみに | 三等のみに         |